

衝突防止のためのチェックポイント



・けっこう前を見ていない船が多いんです。相手船がよけてくれるから大丈夫と思っていないませんか？

・航行中眠たくなったりしませんか？
ガムでも噛んでいねむりないようにしましょう。

・他の漁船が操業している海域などで、自動操舵にしていますか？

・見張りをレーダーだけに頼ったりしていませんか？
自分の目で見る。レーダーも見る。レンジを変えて、もう一度見る。それから耳もよく澄まして、周囲の状況を把握しましょう。

・まさかビール飲んだりしてないですよ。帰ってから飲みましょう。



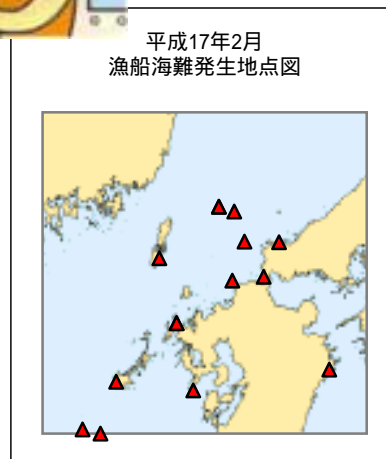
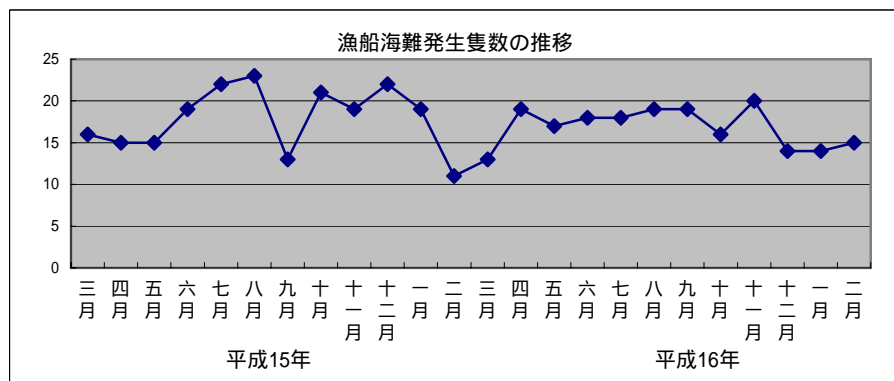
二月の漁船海難発生隻数は、十五隻でした。
漁が終わってからの帰港中、漁獲物の選別作業をしていた、漁具の修理をしていなかった、漂着中、周りを見ないで前進をかけた、自分が進む方向をまったく見ていないケースが目立ちます。

平成17年2月
合計15隻

種類別	
衝突	7
乗揚	3
転覆	1
浸水	0
推進器障害	1
舵障害	0
機関故障	1
火災	1
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	1
安全阻害	0
その他	0

県別	
山口県	2
福岡県	5
佐賀県	0
長崎県	7
大分県	1

県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。



漁船海難月報 (速報)

平成十七年二月分

第七管区海上保安本部